



andon

行燈は江戸時代から生活に根付き、日常生活のあかりとして欠かすことのできないものでした。和紙越しに蝋燭の柔らかいあかりが灯る、日本の生活のあかりを現代の空間にもう一度取り戻したいと考えました。伝統のあるものを現代のものに置き換えることほど難しいことはありません。形式やしきたり、基本的な作りや素材などの伝統というルールがあり、そのルールを逸脱せずに、現代に合う新しいものを生み出すには、作りや素材をしっかりと守る必要があります。



日本には美しい灯火具が数多くありました。中には驚くほどモダンな意匠のものもあり、日本人の粋をこの生活道具の歴史から知ることができます。私たちは全14型の **andon** を作りました。あかりを灯すものとしてだけでなく、影を作り、気配を作る生活の道具に美意識を注いだ日本人の「遊び」の心を手本にしました。

昔ながらの伝統的なフォルムもあれば、行燈を再解釈して新たに形づくったフォルムもあります。フレームは極限まで細くし、現代の空間の中で杉材の繊細な線と手漉き和紙が重なることで、どのような生活空間にも自然に佇む姿にしました。



室内に詩的な陰翳をもたらす柔らかなあかりを作り出すために、伝統の本質に根差した手漉きの美濃和紙を使いました。この和紙の原材料の中でも最高級的那須楮（なすこうぞ）を使い、多くの工程を経て、丁寧に作られた和紙です。

現代の行燈のもう一つの素材として、木材を使用しました。昔の行燈と同じように、杉の無垢材を指物師が金具や石油系接着剤を使わずに、全工程を手作業で行うことで、行燈に現代へ受け継ぐ息吹が宿りました。この指物師の仕事は現代の効率優先のものづくりとは逆行した手間を掛けたものですが、だからこそ尊い価値を生み出しました。行燈のあかりが、懐古的な趣ではなく、その空間に新鮮な現代の日本の空気が漂うことを期待しています。

andon

TIME & STYLE





AN-011 六角露地行燈
W300×D260×H334

無地 107,800 (98,000)



AN-012 利休好露地行燈
W260×D260×H334

無地 99,000 (90,000)
矢鱈縞 101,200 (92,000)
流水 101,200 (92,000)



AN-013 縦枡露地行燈
W213×D213×H385

無地 95,700 (87,000)
矢鱈縞 97,900 (89,000)
流水 97,900 (89,000)



AN-014 縦枡十文字露地行燈
W213×D213×H385

無地 100,100 (91,000)



AN-021 雪洞二脚行燈 大
W242×D242×H547

無地 129,800 (118,000)



AN-022 雪洞二脚行燈 小
W242×D242×H392

無地 124,300 (113,000)



AN-023 利休好二脚行燈
W239×D239×H520

無地 105,600 (96,000)
矢鱈縞 107,800 (98,000)
流水 107,800 (98,000)



AN-024 縦枡二脚行燈
W203×D203×H538

無地 105,600 (96,000)
矢鱈縞 107,800 (98,000)
流水 107,800 (98,000)



AN-025 縦枡十文字二脚行燈
W203×D203×H538

無地 110,000 (100,000)



AN-026 書見行燈 大
W374×D169×H387

無地 101,200 (92,000)
矢鱈縞 103,400 (94,000)



AN-027 書見行燈 小
W324×D139×H350

無地 99,000 (90,000)
矢鱈縞 101,200 (92,000)



AN-031 雪洞三脚行燈 大
W280×D284×H647

無地 105,600 (96,000)



AN-032 雪洞三脚行燈 小
W242×D242×H571

無地 101,200 (92,000)



AN-033 六角三脚行燈
W280×D278×H642

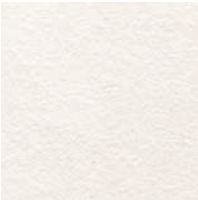
無地 88,000 (80,000)

W (幅)
D (奥行)
H (高さ)

寸法単位：mm

価格は日本円
() は税抜き価格

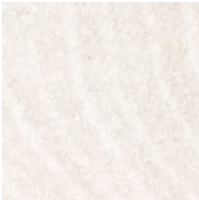
【電気仕様】
付属電球：LED 電球
AN-011~014：E26/60W 相当
AN-021~033：E17/40W 相当
電圧：100V
広配光 / 調光対応



和紙
無地



和紙
矢鱈縞



和紙
流水



杉